

平成29年度 事業報告書
平成29年4月1日～平成30年3月31日

公益財団法人 鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業(公益事業1)

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

(1) 研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、ラジオアイソトープ研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

(2) 平成29年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈学会発表〉

平成29年4月15日

第255回 日本泌尿器科学会東北地方会

1. 献腎移植における距離・時間の影響について～東北地方における特性

濱野逸人, 北原竜次, 大山 力 他

平成29年4月21日～24日

第105回 日本泌尿器科学会総会

2. 尿管結石治療後の腎機能障害に影響する因子とは?

濱野逸人, 畠山真吾, 岡本亜希子 他

3. An inconvenient truth : difference between patient-reported and doctor-reported outcomes in advanced urothelial carcinoma.

濱野逸人

4. 前立腺肥大症に伴う下部尿路症状に対するデュタステリドからタダラフィルへの切り替えの有効性と安全性の検討

松本哲平

5. CT値、レントゲン画像による尿酸結石の鑑別は可能か?

岡本哲平, 畠山真吾, 高島 徹 他

平成29年5月12日～13日

第23回 NMC C 共同利用研究成果結果発表会

6. 健常人および血液透析患者の血中微量元素に対する加齢の影響について

山谷金光, 葛谷知佳子, 大山 力 他

7. 血液から毛髪への元素移行における性差

山谷金光

平成29年6月4日

第41回 青森人工透析研究会

8. Peripheral cutting balloon が効果的であった静脈弁による内シャント静脈狭窄の1例

齋藤久夫, 岡本亜希子, 三國恒靖 他

9. 緊急透析導入後、維持透析拒否の意志を表明した高齢患者の疾病受容プロセス

古谷栄子, 嶋田君子, 赤石佐知子 他

10. 鷹揚郷腎研究所弘前病院および青森病院におけるファブリー病スクリーニング成績と考察

山谷金光, 坪井 滋, 畠山真吾 他

11. 体重管理不良の患者へのアプローチ ～ 行動変容プログラムを用いて～

佐藤綾香, 小野由香, 赤石佐知子 他

12. 透析患者に対するエルカルチン投与の意義と有用性

岡本亜希子, 小玉寛健, 大山 力 他

13. 腎尿管結石による慢性腎不全のため維持透析が必要となった2例

細越正吾, 土橋伸行, 齋藤文匡 他

14. 緊急血液透析患者への支援方法の検討

室谷しのぶ, 小林美智子, 鈴木唯司 他

15. 食事コントロール不良な外来透析患者への栄養指導

大坂知未, 宮本直子, 鈴木唯司 他

平成29年6月4日

第44回 青森県医学検査学会

16. 小規模病院における輸血業務一元化と輸血管理料Ⅱ取得経験

石垣久美子

平成29年6月13日

がんと免疫勉強会

17. 細胞表面糖鎖の修飾変化を利用した腫瘍免疫逃避機構

坪井 滋

平成29年6月16日～18日

第62回 日本透析医学会学術集会・総会

18. 当院血液透析 (HD) 患者の生命予後に関するABI・TBI測定併用の有用性

石垣久美子, 小山直人, 齋藤久夫 他

19. 非糖尿病（NDM）、糖尿病（DM）患者別にみたFGF23と体脂肪面積との関連性
 薦谷知佳子，齋藤一輝，齋藤久夫 他
20. 一期的部分置換術を施行したグラフト感染の4例
 齋藤久夫，岡本亜希子，三國恒靖 他
21. 高齢透析患者の通院状況について
 植松和家，齋藤朝子，齋藤久夫 他
22. 当院でのスクロオキシ水酸化鉄の使用経験
 岡本亜希子，北原竜次，大山 力 他
23. 自己管理への取り組み～セルフモニタリング法を用いて～
 尾野由香，赤石佐知子，齋藤洋子 他
24. ポータブルエコーを用いたバスキュラーアクセス（以下VA）の3D画像作成
 寺戸 輝，小野 猛，齋藤久夫 他
25. 血液透析患者（HDP）における血中微量元素の加齢に伴う変化
 山谷金光，佐藤美沙季，畠山真吾 他
26. 血液透析患者における筋肉量、握力、上腕周囲長，上腕筋周囲径の関係について
 川崎 忍，伊藤千晶，町田清朗 他
27. 当院における間歇補充型血液透析濾過（iHDF）の導入後の臨床経過
 北原竜次，松本哲平，三國恒靖 他
28. 当院における維持透析患者の下肢虚血の現状について
 細谷志津香，小林美智子，鈴木唯司 他
29. 当院におけるバスキュラーアクセスへのエコー下穿刺の取り組み
 新田良輔，大村 誠，鈴木唯司 他
30. ビスフォスフォネート（BP）製剤を服用する血液透析（HD）患者の歯科的対応について
 五十嵐恵一，田中 洋，齋藤文匡 他
31. 腹部大動脈石灰化進行の因子についての検討
 岡本哲平，田中芳美，高島 徹 他

平成29年6月24日

第46回 青森県泌尿器科研究会

32. 光選択的前立腺蒸散術（PVP）後に完全閉塞した膀胱頸部硬化症に対し内視鏡治療した1例
 岡本哲平，高島 徹，齋藤文匡 他

平成29年7月6日～8日

第33回 腎移植・血管外科研究会

33. 献腎移植における臓器搬送距離と時間～東北地方の現状について～
 濱野逸人，松本哲平，大山 力 他

平成29年9月2日～3日

第44回 東北腎不全研究会

34. VA 管理への取り組み ～シャントチェックリストの活用～

油川雅彦, 小濱順三, 鈴木唯司 他

35. 血液透析患者の生命予後に対する血中微量金属濃度の影響

山谷金光, 葛谷知佳子, 大山 力 他

36. 高齢透析患者の通院状況に関する実態調査

相馬千広, 植松和家, 鈴木唯司 他

37. 嚢胞内出血を契機として診断された後天性嚢胞腎随伴腎細胞癌の1例

齋藤久夫, 小玉寛健, 三國恒靖 他

38. シャント自己管理に対する意識調査と再指導～自己管理能力を高めるために～

川口裕香, 中村育代, 赤石佐知子 他

39. 血液透析(HD)患者における血管炎症マーカーPTX3(ペントラキシン3)濃度について

葛谷知佳子, 三浦 知, 鈴木唯司 他

40. HIV 感染症透析患者受け入れの経験

齋藤奈緒子, 村上律子, 齋藤久夫 他

41. 臨床工学技士の立場から透析の質、透析患者の QOL をめざして

勢州谷忠昭

42. 当院透析患者の足底皮膚灌流圧と関連因子の検討

木村章子, 手塚昌彦, 齋藤文匡 他

43. 透析連絡ノートの改善

八代祐希子, 加藤千順, 鈴木唯司 他

44. 人工血管感染後より、腸腰筋膿瘍をきたした症例

齋藤文匡, 細越正吾, 土橋伸行 他

45. Pre Online HDF と I-HDF 併用における残除水量の検討

小湊純史, 大村 誠, 齋藤文匡 他

平成29年9月7日～9日

第53回 日本移植学会総会

46. 献腎移植における臓器搬送距離と時間について～東北地方での現状

濱野逸人

平成29年9月15日～18日

第82回 日本泌尿器科学会東部総会

47. 精巣腫瘍にて精巣摘除術後、対側精巣に発生した精巣腫瘍に対し、精巣摘除術ならびに精巣内精子採取術 (Onco-TESE) を施行した1例

濱野逸人, 畠山真吾, 齋藤久夫 他

48. 精巣鞘膜から発生した線維性偽腫瘍の一例

小玉寛健, 畠山真吾, 大山 力 他

49. 尿管結石治療後に残存する腎機能障害～そのリスク因子とは

松本哲平, 小玉寛健, 大山 力 他

50. 膀胱癌細胞由来細胞外小胞は内皮細胞の血管透過性亢進に関与する

米山-須藤美穂子, 坪井滋, 畠山真吾 他

平成29年10月21日～22日

第21回 日本アクセス研究会学術集会・総会

51. ポリウレタン製人工血管に仮性動脈瘤を形成し、部分的人工血管置換術を施行した1例

齋藤久夫

平成29年10月28日

第256回 日本泌尿器科学会東北地方会

52. 尿管結石症治療後の腎機能障害～リスク因子の検索

濱野逸人, 北原竜次, 大山 力 他

平成29年11月11日

第47回 青森県泌尿器科研究会

53. 腎後性腎不全、左尿管狭窄をきたした前立腺 **Stromal tumor of uncertain malignant potential(STUMP)**の治療経験

齋藤文匡, 田中芳美, 今西賢悟 他

平成29年11月16日～18日

第31回 日本泌尿器内視鏡学会総会

54. 結石により抜去困難となりTULを行ったメタリック尿管ステントの一例

北原竜次, 岡本亜希子, 齋藤久夫

55. 回腸導管に発生した尿管結石に対し順行性アプローチにて碎石を行った1例

齋藤文匡, 高島 徹, 五十嵐恵一 他

平成29年11月18日～19日

第11回 東北糖鎖研究会・東京糖鎖研究会合同シンポジウム
(みちのく糖鎖ポスター賞受賞)

56. O-グリカン修飾変化を利用した新規CTL腫瘍免疫逃避機構

米山美穂子, 大山 力, 坪井 滋 他

平成29年12月18日

第1回 腎懇話会

57. 血液透析患者の血中微量金属濃度および生命予後との関連

山谷金光

58. 膀胱癌転移過程の免疫学的・細胞生物学的研究

坪井 滋

平成30年3月17日～18日

第8回 日本腎臓リハビリテーション学会学術集会

59. 入院前独居 HD 患者のリハビリテーション施行後の自宅退院に関連する要因について

岩渕久美子, 川崎 忍 鈴木唯司 他

平成30年3月16日～20日

第33回 欧州泌尿器科学会議 (EAU)

60. A mechanism for evasion of CTL Immunity by altered O-glycosylation of HLA class I in bladder cancer.

米山一須藤美穂子, 畠山真吾, 坪井 滋 他

平成30年3月30日

第14回 臨床糖鎖研究会

61. 膀胱癌における Transmembrane Protein 2 の発現解析

米山美穂子

〈 原著・著書 〉

平成29年4月

1. BMC Urology (2017) 17 : 25 Doi 10.1186/s12894-017-0218-2

Clinical relevance of aortic calcification in urolithiasis patients.

濱野逸人, 松本哲平, 大山 力 他

平成29年7月

2. PLOS ONE <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0182136>

The influence of serum uric acid on renal function in patients with calcium or uric acid stone:A population-based analysis.

田中芳美, 畠山真吾, 岡本哲平 他

平成29年10月

3. ONCOLOGY LETTERS 14 : 4829-4834

The role of LIM and SH3 protein-1 in bladder cancer metastasis.

佐藤美沙季, 米山美穂子, 鈴木唯司 他

〈 学会、研究会等の主催・共催 〉

(主催)

○平成29年度鷹揚郷腎研究所医学セミナー

主催 公益財団法人鷹揚郷腎研究所

会場 公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院講堂

メインテーマ 『諸疾患と慢性腎不全』

第1回 平成29年4月17日(月)17:30～18:30

食後高血糖と糖尿病治療

弘前大学内分泌代謝内科学教授 大門 眞

第2回 平成29年6月28日(水)17:30～18:30

代謝性遺伝疾患と慢性腎不全

公益財団法人鷹揚郷腎研究所長 鈴木 唯司

第3回 平成29年10月26日(木)17:30～18:30

結石症と腎障害

公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院長 齋藤 久夫

第4回 平成30年3月9日(金)17:00～18:00

がんと免疫

公益財団法人鷹揚郷腎研究所部長 坪井 滋

○第1回腎懇話会

日時：平成29年12月18日(月) 18:30～20:00

場所：弘前大学医学部コミュニケーションセンター

(共催)

○日本腎ロボット手術セミナー

日時：平成29年7月18日(火)

場所：弘前大学医学部附属病院(手術見学) 14:00～16:30

アートホテル弘前シティ(講演会) 18:00～19:00

2. 腎疾患治療のための病院の運営

ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。

イ 透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢者により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。

ウ 移植医療について、今年度は0件であった。

エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

(1) 腎研究所病院概要

○腎研究所弘前病院

診療科目：泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 109床、人工腎臓台数 151台

年間延患者数 入院 26,647名

外来 83,241名

1日平均患者数 入院 73.01名

外来 267.65名

腎移植の実施 0件

○ 腎研究所青森病院

診療科目：泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科(主に青森病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 45床、人工腎臓台数 87台

年間延患者数 入院 14,197名

外来 49,377名

1日平均患者数 入院 38.91名

外来 159.71名

(2) 実習・研修・見学者

○ 弘前大学医学部附属病院

地域医療研修

平成29年8月1日～8月31日 研修医 1名

平成29年12月(3日) 歯科研修医 1名

○ 弘前大学医学部医学科

医学部研修医制度に係る講義

平成29年4月～平成30年3月(40日) 5学年 234名

クリニカルクラークシップ

平成29年7月2日～7月27日 6学年 2名

○ 看護学校

人工透析治療の実際の見学及び透析患者の看護に関する講義

平成29年7月4日 独立行政法人国立病院機構弘前病院附属看護学校 2学年 41名

平成29年10月5日 青森県立黒石高等学校専攻科 1学年 37名

○ リハビリ治療部臨床実習

弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科 作業療法学専攻

平成29年4月10日～5月27日 4学年 1名

平成29年10月2日～10月28日 3学年 1名

平成29年11月13日～12月8日 3学年 1名

弘前大学医学部保健学科 理学療法学専攻

平成29年4月10日～6月2日 4学年 1名

平成29年10月2日～11月17日 3学年 1名

○ 東北女子短期大学 医療秘書実習

平成29年9月19日～20日 2学年 4名

○ 透析療法従事職員研修

平成29年9月4日～9月15日 看護師 1名

3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院には、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環呼吸腎臓内科学講座があるが、これらの講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

○研究内容

移植再生医学に関する基盤的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

○設置期間

平成22年10月1日から平成32年9月30日まで

○寄附の方法

資金（5,000万円）を提供

青森県腎臓バンクの運営（公益事業2）

1. セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

平成29年度青森県腎臓バンクセミナー

第1回 腎不全医療入門

日時：平成29年4月26日（水）14:50～16:20

会場：八戸市立 高等看護学院

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座教授 大山 力

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター助教 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

第2回 腎不全医療入門

日時：平成29年8月23日（水）14：00～15：20

会場：八戸看護専門学校 別館2F演習教室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター助教 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

第3回 透析患者さん&ご家族との交流会

日時：平成29年10月1日（日）14：00～15：00

会場：青森市民ホール 1F会議室

主催：青森県腎臓バンク／青森県腎臓病患者連絡協議会

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

講演 腎不全とその治療について

～腎移植もお勧めします～

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

質疑応答

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力

第4回 腎不全医療入門

日時：平成29年10月11日（水）14：30～16：00

会場：八戸学院大学 総合実習館（8号館）3F832教室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター助教 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座講師 畠山 真吾

第5回 市民公開講座（弘前大学総合文化祭）

日時：平成29年10月29日（日）15：00～16：00

会場：岩木ホール（弘前大学50周年記念会館 2F）

主催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座

共催：青森県腎臓バンク／青森県透析医会

演題 腎臓を大切に健康長寿を実現しましょう

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座教授
青森県腎臓バンク運営委員長 大山 力

2. パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

(1) 平成29年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所 ケアプラン作成 540件、認定調査 42件、住宅改修支援 1件
青森介護支援事業所 ケアプラン作成 125件、認定調査 40件

法人の運営について

1. 理事に関する事項

平成29年6月21日任期満了による役員、評議員交代に伴い、平成29年6月28日付で変更登記の手続きを完了、7月13日付で行政庁へ変更届を提出した。

2. 会議に関する事項

(1) 理事会

○平成29年度定時理事会（平成29年5月29日）

- 議 題 1) 平成28年度事業報告について（承認）
2) 平成28年度決算案について（承認）
3) 任期満了による役員の推薦について（承認）
4) 平成29年度定時評議員会開催日について（承認）
5) 代表理事の職務の執行状況についての報告

○平成29年度第1回臨時（書面）理事会（平成29年6月27日）

- 議 題 1) 代表理事選定について（承認）
2) 元理事長を名誉会長に選任することについて（承認）

○平成29年度第2回臨時理事会（平成29年12月11日）

- 議 題 1) 元理事長の死去に伴う合同葬儀執行について（承認）

○平成29年度第3回臨時理事会（平成30年3月12日）

- 議 題 1) 平成30年度事業計画について（承認）
2) 平成30年度予算案について（承認）
3) 退職功労金について（承認）
4) 代表理事の職務の執行状況についての報告

(2) 評議員会

○平成29年度定時評議員会（平成29年6月21日）

- 議 題 1) 議事録署名人選出について（承認）
2) 平成28年度事業報告について（承認）
3) 平成28年度決算案について（承認）
4) 任期満了による役員選任について（承認）
5) 任期満了による評議員選任について（承認）